

**NPO法人アスペ・エルデの会・浜松医科大学子どものこころの発達研究センターほか**

　アスぺ・エルデの会では、毎年夏に、愛知県知多半島の先にある「日間賀島」という自然いっぱいの島で4泊5日の合宿をしています。

日間賀島では美味しい海の幸が採れ、タコとフグが有名です。この海洋合宿と専門的な集中介入プログラムを行うものです。介入プログラム、日常生活のスキルの習得や広大な海でたっぷり遊び、夏休みの思い出を作ります。国内の一線級の専門家をプログラムディレクター（ＰＤ）に迎え合宿期間中にはボランティアスタッフがお子さんにマンツーマンでつきます。

**【合宿の日程】前半：２０１２年８月１６日(木)～２０日(月) 　後半：２０１２年８月２１日(火)～２５日(土)**

**【プログラムについて】**　　　実施プログラムは以下の通りです。



**前半：**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **『困ったこと対応(困った状況を理解しよう)：小学生向き』**  ＰＤ：水間宗幸先生　九州看護福祉大学 | 「困った」という感覚を知り、困ったときに適切な方法で  周囲に伝えることができるようになることを目標とします。 |  |
| **『感情理解：感情の理解とコントロール』**  ＰＤ：萩原拓先生　北海道教育大学  /明翫光宜先生　中京大学 | 大まかな感情の理解、基礎的なリラクセーション、  セルフモニタリングの習得を目指します。 |
| **『身体感覚過敏(不器用)対応』**  ＰＤ：岩永竜一郎先生　長崎大学 | 揺れやスピード、書字やリコーダーの苦手なお子さんへの介入を行います。 | |
| **『相互交渉(コミュニケーション)』**  ＰＤ：櫻井秀雄先生　関西福祉科学大学  /長峰伸二先生　聖隷クリストファー大学 | 自分がしたいことと相手がしたいこと　が対立したときに、お互いが納得できるようにうまく交渉するスキル獲得を目指します。 | |
| **『自己理解(自分の障がいを理解する)』**  **(すでに告知を受けている中・高生以上が対象)**  ＰＤ：木谷秀勝先生　山口大学 | 正しく自分の障がいを個性または体質として理解し、障がいとの付き合い方、相談の仕方などわかることを目的とします。 | |
| **『きょうだい支援』**ＰＤ：アスペ・エルデの会Ｄ | 発達障がいのある同胞の特性や自身の自己理解・自己尊重を促します。 | |
| **後半：** | | |
| **『困ったこと対応(社会人に向けて)』**  ＰＤ：井上雅彦先生　鳥取大学 | 就労以降、社会生活を送る上で困ったことへの基本的な対処行動を体験的に学ぶことを目的とします。 | |
| **『視点の変え方』**  ＰＤ：小倉正義先生　鳴門教育大学 | 嫌なことから切り替えられない、目の前のことで頭がいっぱい・・・というときに視点を切り替えると上手くいく、そんな考え方をするためのコツを学びます。 | |
| **『初めての日間賀島・日常生活快適化等』**  ＰＤ：アスペ・エルデの会Ｄ | 親御さんから離れて過ごす4泊5日を楽しく過ごすこと、日常生活で必要なスキルを身につけること・確認することを目標とします。 | |
| **『やっちゃう前に考えよう』**  ＰＤ：小泉晋一先生　共栄大学/ほか | 衝動的な行動の目立つお子さんに対し、行動する前に言葉にする練習を通して、「やっちゃう前に考える」ということを体験的に学び、より適切な行動を選択できるようになることを目標とします。衝動的な気持ちを落ち着けるためのリラクセーションの練習も行います。 | |

**【合宿会場ついて】**

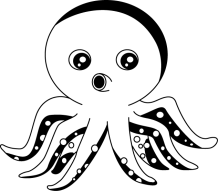
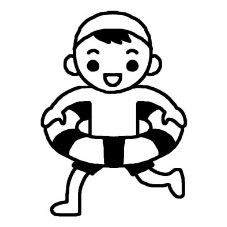
　日間賀島　愛知県南知多郡　知多半島沖にある「日間賀島」で行います。

集合・解散はいずれも「河和港」です。名鉄河和駅からシャトルバス有。

**【参加費】**８万円　（ただし、河和港までの交通費は含まれておりませんのでご了承ください。）

合宿期間中の安全には十分注意しますが、合宿中の事故などに関しましては、すべて自己責任とし、参加者個人の傷害保険等で対応をお願いすることになりますので、ご了解の上、お申し込み下さい。

**【お問い合わせ先】**



お問合せですが、基本的に、メールでお願いいたします。

**e-mail: 　toiawasedirectorprogram@gmail.com**

**【申し込み方法】：**申し込みは、賛助会員の方（お子さんが小学生か中学生を原則、発達障害の診断有）のみとなります。

・【**申込者（ご家族）・参加するお子さんの氏名および年齢・住所・連絡先・診断名・ご希望プログラム**】をご記入し、上記アドレスまで送信してください。

※研究協力団体賛助会員の場合：各々の代表者やディレクターの先生方にご相談の上、まとめてお申し込み下さい。事前の各団体での説明を受けてからということになります。

※個人賛助会員の場合も、主治医などの意見書等をお願いすることになると思います。

※**お申込みいただいた後、こちらからいくつか確認させていただくことがございます。それらの内容が適合した場合に参加が可能となりますので、お申し込み時点では参加は確定しておりませんので、ご了承ください。**

**【NPO法人　アスぺ・エルデの会　ホームページ】　　http://www.as-japan.jp/**